

下仁田町

防災

マップ



写真:青岩公園 (令和元年10月/台風19号)



防災行政無線
電話応答サービス

TEL:0274-

82-4433

防災行政無線がよく聞き取れなかった場合は、上記番号に電話してください。

要登録 下仁田町一斉メール配信サービス



「しもにたインフォメール」

防災、防犯、くらし・観光イベントなどについての情報をメールで受け取ることができるサービスです。

空メールで登録

t-shimonita@sg-m.jp



〒370-2601 群馬県甘楽郡下仁田町大字下仁田 682

TEL 0274-82-2111 FAX 0274-82-5766 <http://www.town.shimonita.lg.jp>

町民の皆様へ

はじめに

町民の皆様には、日頃より当町の防災行政に格別なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、近年では、大地震や集中豪雨、大雪などの自然災害が全国各地で発生し、多くの尊い人命や財産が失われております。

これらの自然災害は、いつ、どこで発生するかわかりません。特に集中豪雨等による土砂災害等は、山間部に位置する当町においては、非常に注意しなければならない災害のひとつです。



防災の基本は「自助・共助・公助」の3つが必要とされています。

このうち公助（行政が行う防災対策）については、今後とも力をいれていく所存ではありますが、自助（自分の身は自分で守る）、共助（自分たちの地域は自分たちで守る）といった地域ぐるみの防災意識の向上が被害者を最小限に抑えるために重要な要素となります。

このことから、災害時には町民の皆様が主体的に行動し、行政はそれを支えるために最大限の努力をするという、新しい時代の防災のあり方が求められております。

この防災マップは、現在お住まいの地域にある危険箇所等を再確認していただき、台風・豪雨時等の避難に役立てていただければ幸いです。

令和3年6月
下仁田町長 原 秀男

目次

- ▶ 町長挨拶、目次、警報等について・・・1
- ▶ 避難情報、避難行動について・・・2、3
- ▶ 地震危険度マップ・・・・・・・・・・4
- ▶ 河川の水位などについて・・・・・・5
- ▶ 地域の助け合いについて・・・・・・6
- ▶ 防災MAP・・・・・・・・・・・・・・7～32
- ▶ 防災心得10か条・・・・・・・・・・33
- ▶ 指定緊急避難場所・指定避難所一覧・・34

気象庁から発表される警報・注意報

特別警報

重大な災害が発生するおそれ
著しく大きい場合に発表

非常事態

警報

重大な災害が発生するおそれ
あるときに発表

注意報

災害が発生するおそれ
あるときに発表



※特別警報が発表された場合は、台風や集中豪雨により、数十年に一度のこれまで経験したことのない異常事態が予想されています。ただちに身を守るために最善を尽くしてください。

町から出される避難情報（警戒レベル）

台風・豪雨時の際、町は必要に応じて、避難情報を伝達します。
危険な場所にいる方は、警戒レベル3（高齢者等）又は警戒レベル4（全員）で必ず避難してください。
※避難場所一覧（P34）
※危険な場所とは、土砂災害や水害等が発生するおそれがある場所など

伝達方法

- ①防災行政無線
- ②しもにたインフォメール
- ③町ホームページ等

避難情報内容

- ①警戒レベル
- ②開設される避難所等

<避難情報等>

令和3年5月20日施行

<防災気象情報>

警戒レベル	避難情報等	住民がとるべき行動	状況
5	緊急安全確保 〔町が発令〕	命の危険 直ちに安全確保!	災害発生
～危険な場所にいる方は<警戒レベル4までに必ず避難>～			
4	避難指示 〔町が発令〕	危険な場所から 全員避難	災害の おそれ高い
3	高齢者等避難 〔町が発令〕	危険な場所から 高齢者等は避難 <small>・土砂災害などの危険な地域の方は 自主的に避難するタイミングです。</small>	災害の おそれあり
2	大雨・洪水 注意報 〔気象庁が発表〕	自らの避難行動を確認	気象状況悪化
1	早期注意情報 〔気象庁が発表〕	災害への 心構えを高める	今後気象状況 悪化のおそれ

〔警戒レベル相当情報(例)〕

警戒レベル5相当情報
大雨特別警報
氾濫発生情報 等

警戒レベル4相当情報
氾濫危険情報
土砂災害警戒情報 等

警戒レベル3相当情報
大雨警報
洪水警報
氾濫警戒情報 等

警戒レベル2相当情報
大雨注意報
洪水注意報
氾濫注意情報 等

警戒レベル1相当情報
早期注意情報
(警報級の可能性)

(国土交通省、気象庁、都道府県が発表)

❗ **避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。**
安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。

❗ **警戒レベル5はすでに災害が発生・切迫している状況です。**

- ・警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。
- ・警戒レベル5「緊急安全確保」の発令を待ってははいけません!
- ・ただし警戒レベル5は、町が災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません。

❗ **警戒レベル4は避難指示に一本化されました。**

- ・避難のタイミングを明確にするため、令和3年の災対法改正以前の警戒レベル4「避難勧告」と「避難指示(緊急)」は「避難指示」に一本化され、「避難指示」は令和3年の災対法改正以前の「避難勧告」のタイミングで発令されます。
- ・警戒レベル4「避難指示」は、立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令される情報で、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。

❗ **警戒レベル3は高齢者だけの情報ではありません。**

- ・「高齢者等」は障害のある人や避難を支援する者も含んでいます。
- ・さらに、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。

ひなん「避難」って何すればいいの?

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。下の4つの行動があります。

行政が指定した避難場所への立退き避難

自ら携行するもの
・マスク
・消毒液
・体温計
・スリッパ 等

小・中学校
公民館

安全な親戚・知人宅への立退き避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

親戚・知人宅

安全なホテル・旅館への立退き避難

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

ホテル
旅館

屋内安全確保

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認する必要があります。

ここなら安全!

想定最大浸水深

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

普段からどう行動するか決めておきましょう

「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない (入っていると...)

流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります

地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります

② 浸水深より居室は高い

3・4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③ 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分 (十分じゃないと...)

水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります

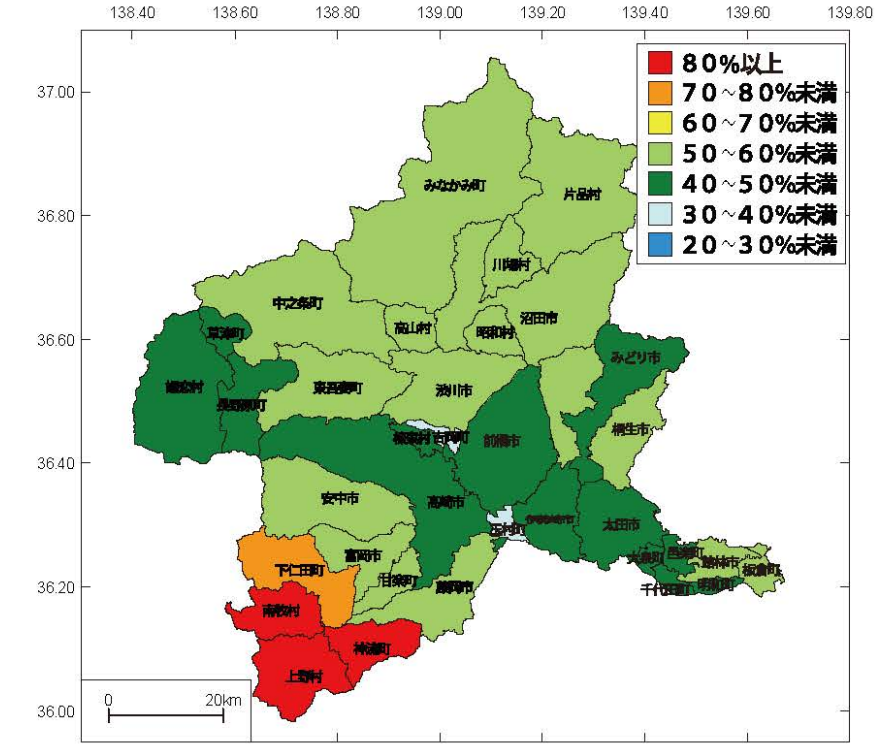
※①家屋倒壊等氾濫想定区域や③水がひくまでの時間(浸水継続時間)はハザードマップに記載がない場合がありますので、お住いの市町村へお問い合わせください。

豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認して下さい。

地震危険度マップ

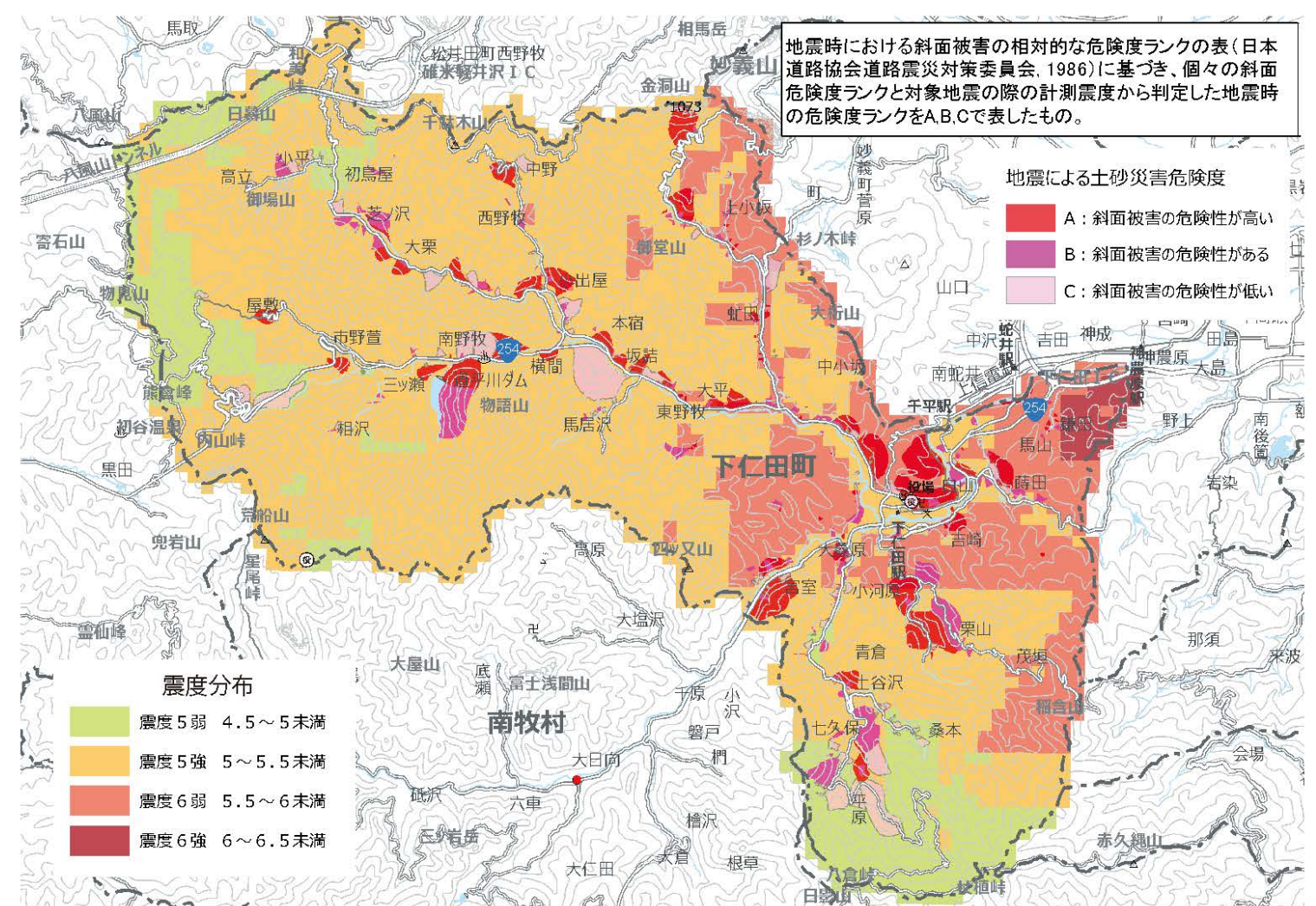
群馬県内には、約10か所の活断層が確認されています。平成24年に群馬県がおこなった地震被害想定調査では、下仁田町に近い「関東平野北西縁断層帯主部」による地震(M8.1)で、県内で最大震度7の地域が出るとともに、死者数は約3,130人、負傷者数は17,740人にのぼると予測されています。

1980年以前に建てられた耐震性の低い建物の分布



震度分布

かんとう へいや ほくせいえんだんそうたい しゅぶ 「関東平野北西縁断層帯主部」による地震(M8.1)の場合を震源とする被害想定



群馬県の主な活断層



①下仁田町の耐震性の低い建物の割合が70~80% (1980年以前に建てられた建物)

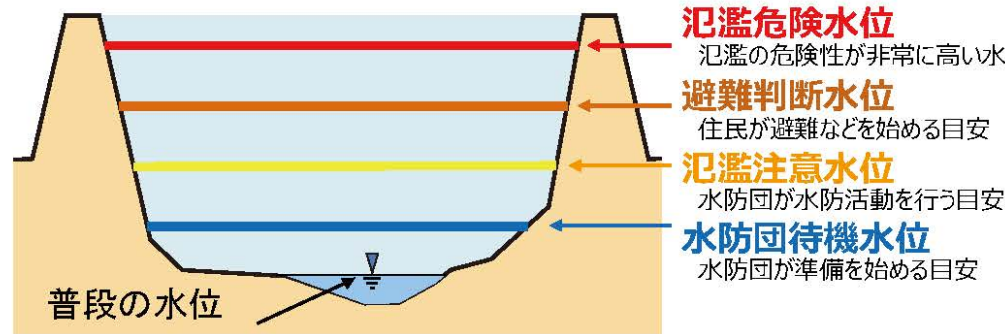
②山間部で土砂災害の危険性が高い

地震時は、家屋倒壊や土砂災害による孤立などの危険性が非常に高くなっています。

「新たな避難情報に関するポスター・チラシ」(内閣府) (http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/) を加工して作成

災害についての知識を深めよう

河川の水位について



観測所名	東部大橋 鏡川	(常盤橋) 本宿 鏡川	(八千代橋) 八千代 鏡川
氾濫危険水位	3.27	-	-
避難判断水位	2.6	-	-
氾濫注意水位	2.6	3.5	3.5
水防団待機水位	2.0	2.3	2.3

(m)

降雨量の目安

雨の降り方に注意しましょう。



5~10ミリ

雨音がよく聞こえはじめます。水たまりができません。



10~20ミリ

水たまりが多くなり、雨音で話し声がよく聞こえなくなります。長雨のときは警戒が必要です。



20~30ミリ

傘をさしてもぬれてしまいます。ワイパーを速くしても見づらくなり、寝ている人の半数ほどが雨に気付きます。

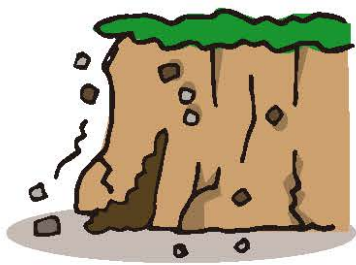


30ミリ以上

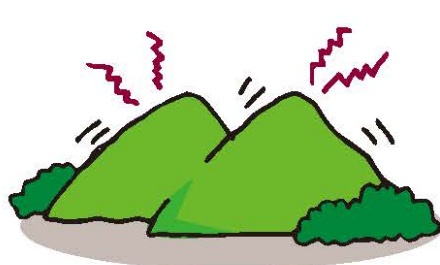
バケツをひっくりかえたような激しい雨。道路が川のように側溝から雨水があふれ、土砂災害の危険が高くなります。

土砂災害の前兆

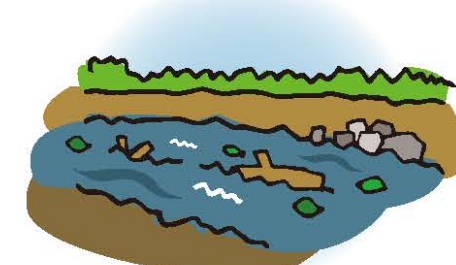
土砂崩れが発生する前の、山やがけなどの異変に注意しましょう。増水時は、川や側溝の場所が分からず誤って転落するなど危険です。



地面にひび割れができる。小石がバラバラ落ちてくる。斜面から水が噴き出す。



ゴォーと山鳴りがする。



沢や井戸の水が濁る。川の水が急に濁り、流木が混ざりはじめる。



雨が降り続けているのに川の水位が下がる。直後にいきなり土石流がきます。

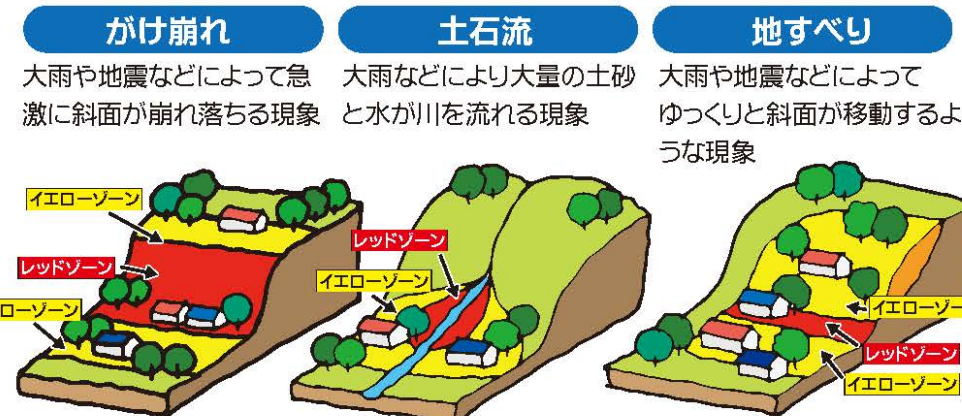
土砂災害警戒区域（イエローゾーン）と土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合に、住民などの生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ住民などの生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域



地域で備え、助け合おう

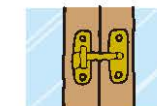
個人や家族の力だけでは限界があります。お互いに助け合い、協力し合えるように心がけることから自主防災の活動がはじまります。

自主防災活動とは

まずは自宅の点検です。家具の転倒を防ぐ工夫をして、寝室などではできるだけ家具を置かないような配置を考えましょう。ご近所どうして各家の対策を話し合い、いざというときに備えましょう。防災マップはいつも見えるところに置きましょう。



タンスや食器棚、本棚、冷蔵庫などの固定



食器棚などは、さらに開かないように留め金具をつけましょう。



テレビは、ワイヤーなどで壁やテレビ台に固定しましょう。

地域を点検しよう!

避難所をみんなが知っていますか？避難するとき危険な場所はないでしょうか？地域に住むみんなが安全に避難できる方法や経路を事前に確認しましょう。



CHECK!

避難所への安全な経路

みんなで学ぼう!

一人ひとりが防災に関心を持ち、防災に関する正しい知識を身につけましょう。災害が発生したときに、自分たちの住んでいるところに予想される事態やその対応についての防災学習を心がけましょう。



訓練に参加しよう!

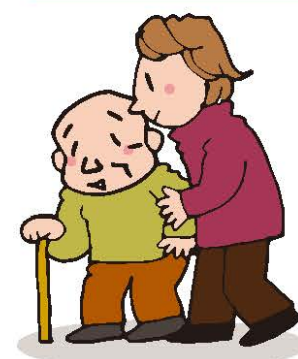
消火器の使い方を知っていますか？人工呼吸や心臓マッサージの方法などは？AEDはどこにありますか？いつ災害が発生しても対応できるように、いざというときに必要な知識や技術を、実際に体験しながら習得しましょう。



要支援者への協力を

援助を必要とする人や、一人で避難できない人などを地域の皆さんで協力して助け合いましょう。

一人暮らしのお年寄りの方には



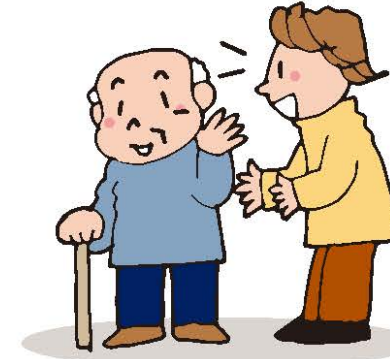
近くに住んでいる一人暮らしのお年寄りの方には普段から気を配りましょう。避難時には「声かけ」をしましょう。

目の不自由な方には



「いっしょに避難しましょう」となど大きな声でゆっくり話しましょう。杖を持っていない側にまわり、ひじのあたりを軽く持ち、半歩前をゆっくりと歩きましょう。

耳の不自由な方には



話すときは近くまで寄って相手にまっすぐ顔をむけて口を大きくはっきりと動かしましょう。紙に書いたり、身振りなどで情報をわかりやすく伝えましょう。

体の不自由な方には

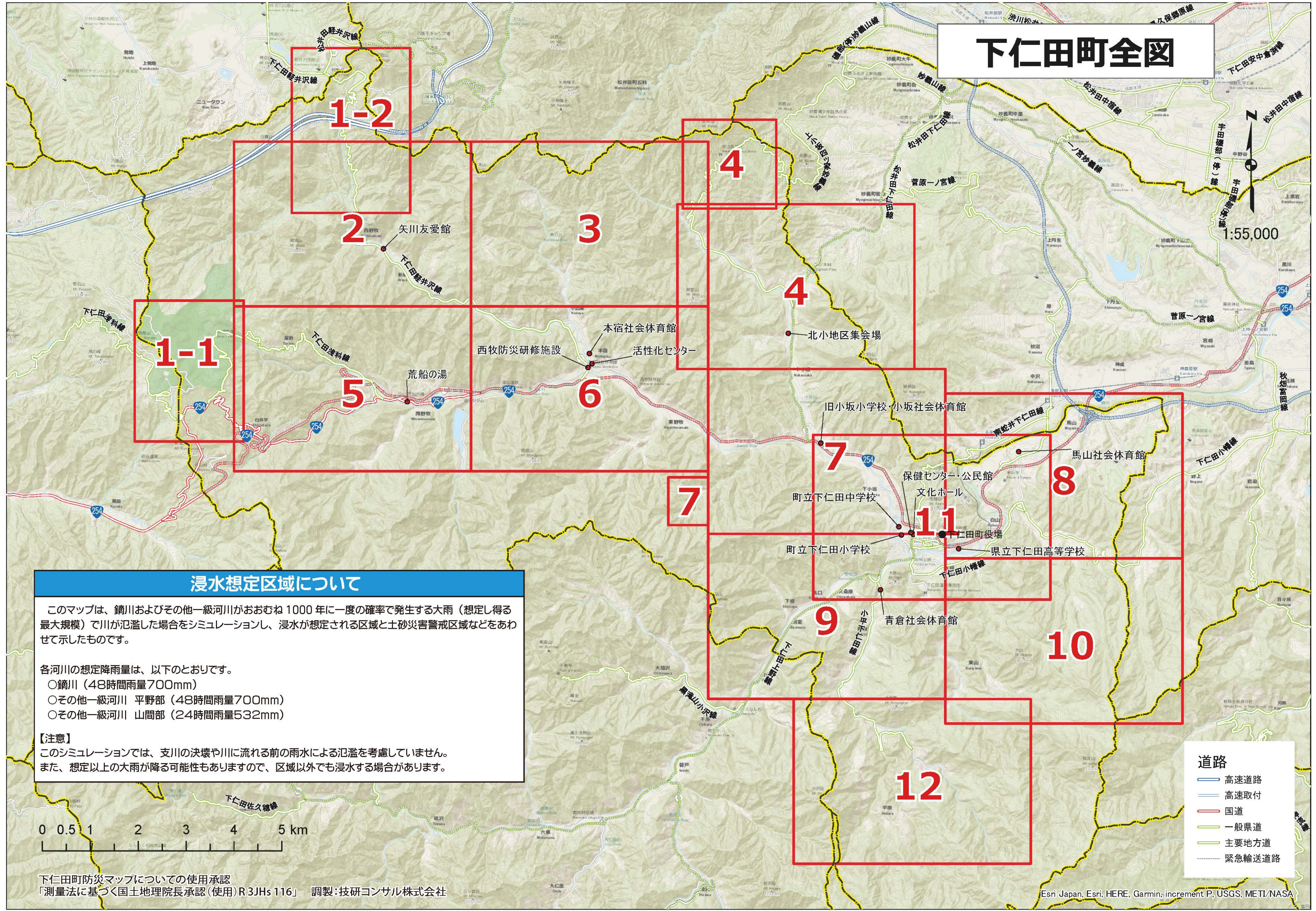


複数の人で協力しヒモなどでおぶって避難しましょう。車いすの場合は必ず3人以上で協力し、上がる時は前向き、下がる時は後ろ向きで避難しましょう。

※外国人の方には、避難指示が理解できない方もいます。周囲の方が声をかけ、いっしょに避難しましょう。

下仁田町全図

1:55,000



浸水想定区域について

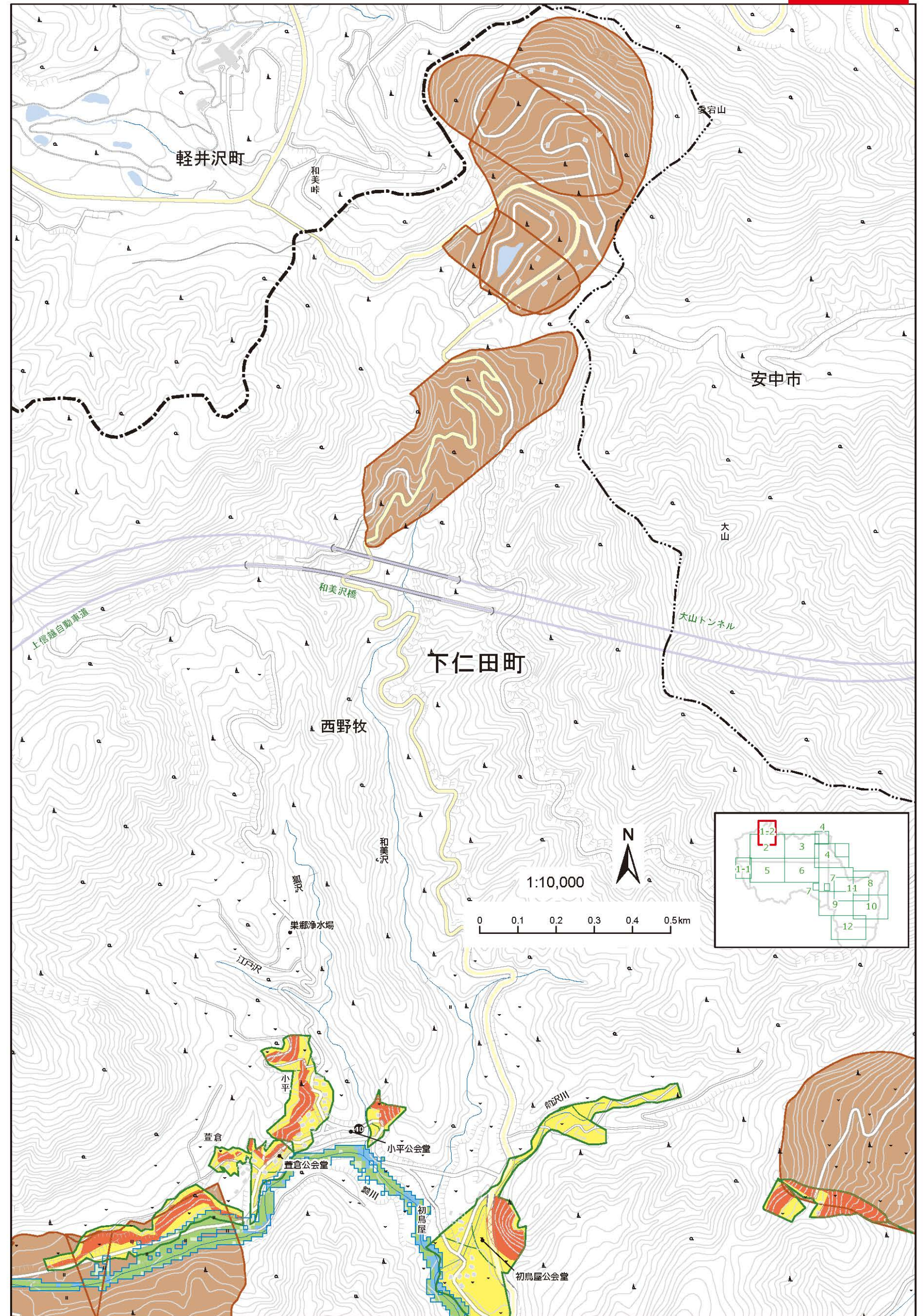
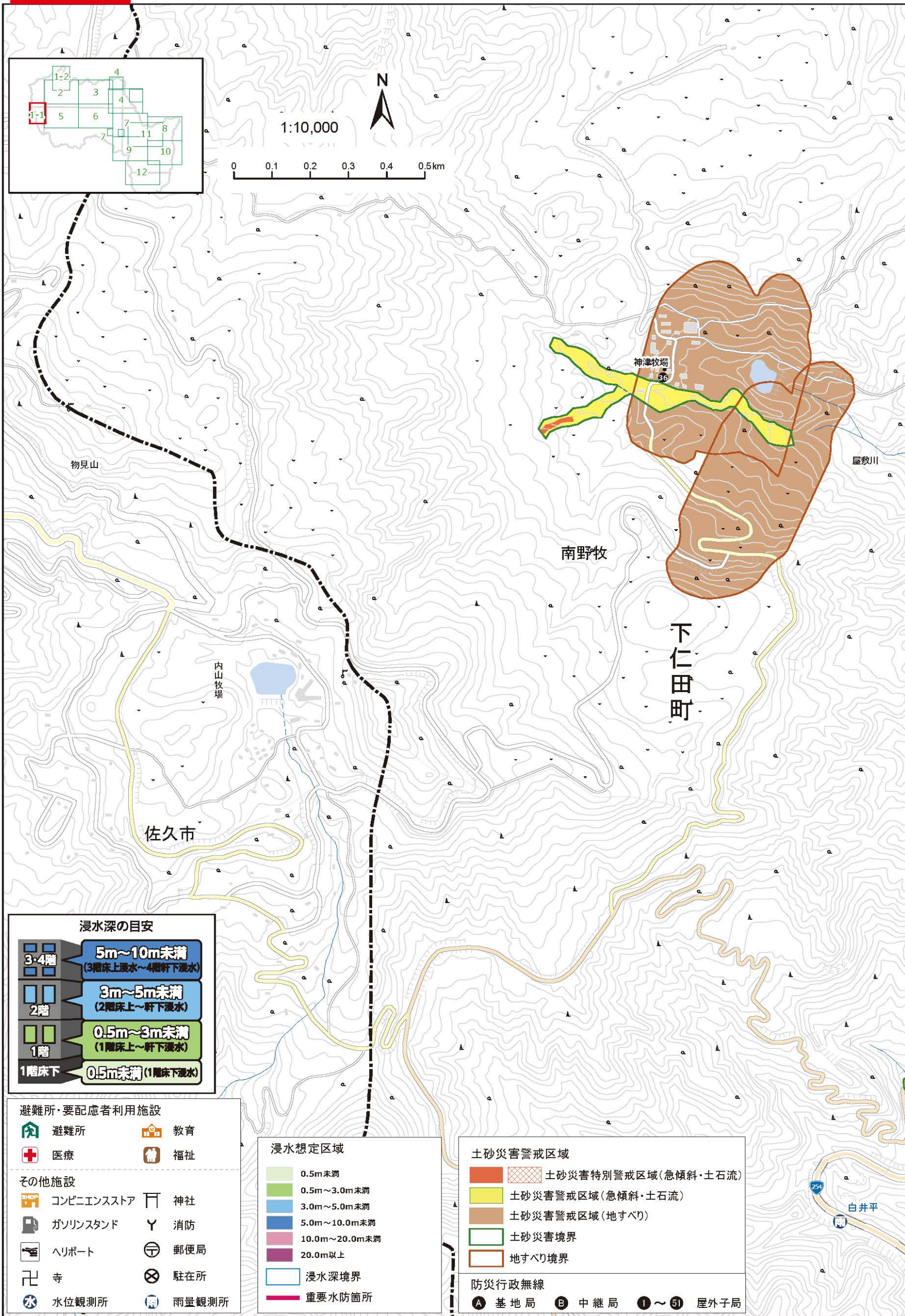
このマップは、鏡川およびその他一級河川がおおむね 1000 年に一度の確率で発生する大雨（想定し得る最大規模）で川が氾濫した場合をシミュレーションし、浸水が想定される区域と土砂災害警戒区域などをあわせて示したものです。

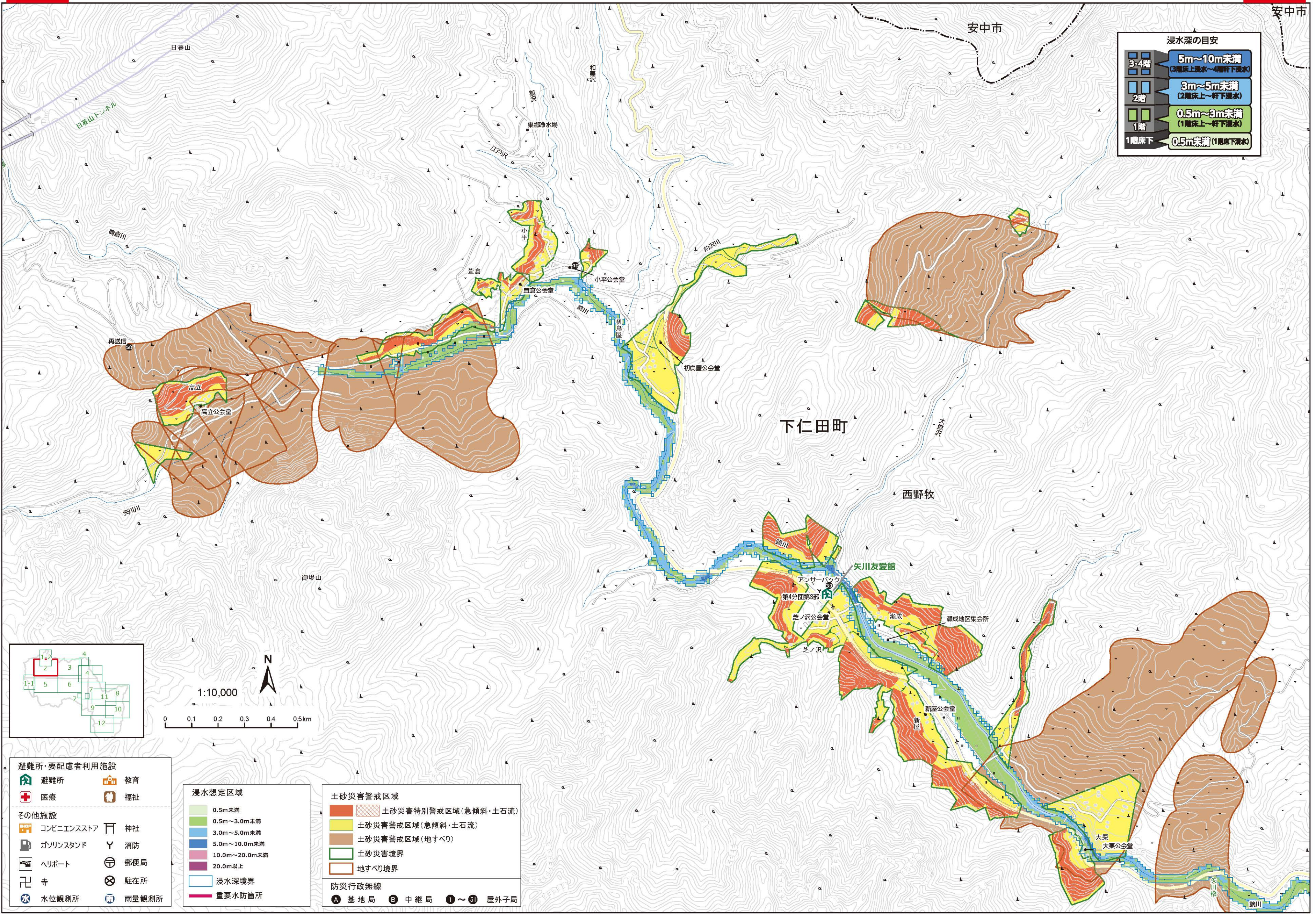
各河川の想定降雨量は、以下のとおりです。

- 鏡川（48時間雨量700mm）
- その他一級河川 平野部（48時間雨量700mm）
- その他一級河川 山間部（24時間雨量532mm）

【注意】

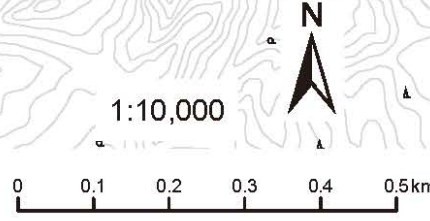
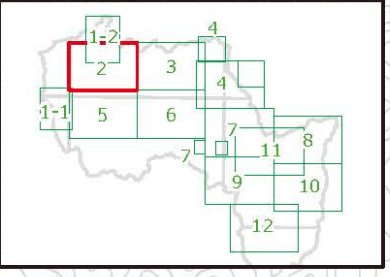
このシミュレーションでは、支川の決壊や川に流れる前の雨水による氾濫を考慮していません。また、想定以上の大雨が降る可能性もありますので、区域以外でも浸水する場合があります。





浸水深の目安

3~4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)



避難所・要配慮者利用施設

避難所	教育
医療	福祉

その他施設

コンビニエンスストア	神社
ガソリンスタンド	消防
ヘリポート	郵便局
寺	駐在所
水位観測所	雨量観測所

浸水想定区域

0.5m未満
0.5m~3.0m未満
3.0m~5.0m未満
5.0m~10.0m未満
10.0m~20.0m未満
20.0m以上
浸水深境界
重要水防箇所

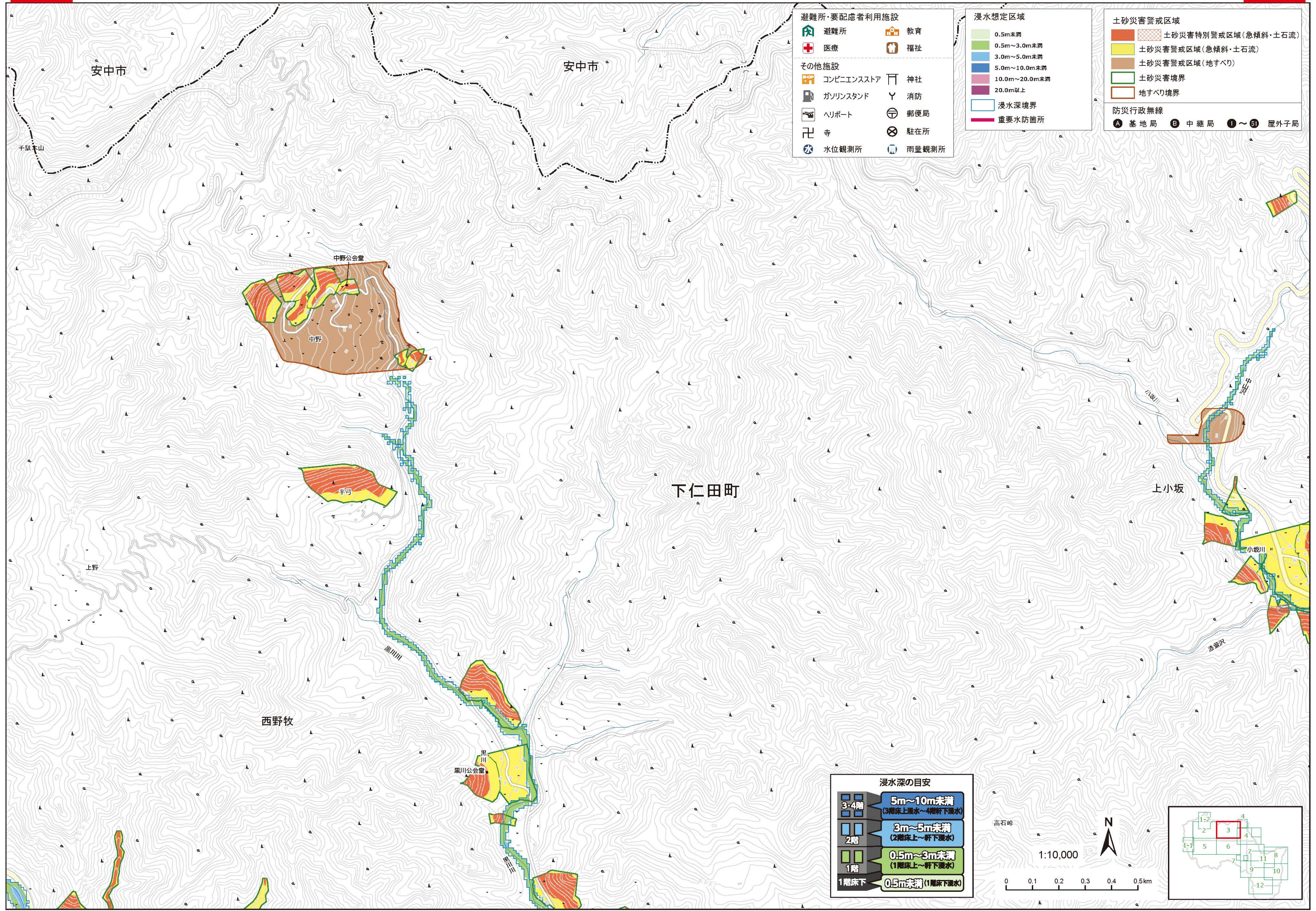
土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
土砂災害警戒区域(地すべり)
土砂災害境界
地すべり境界

防災行政無線

基地局	中継局	屋外子局
-----	-----	------

※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



避難所・要配慮者利用施設

避難所	教育
医療	福祉
その他施設	
コンビニエンスストア	神社
ガソリンスタンド	消防
ヘリポート	郵便局
寺	駐在所
水位観測所	雨量観測所

浸水想定区域

	0.5m未満
	0.5m~3.0m未満
	3.0m~5.0m未満
	5.0m~10.0m未満
	10.0m~20.0m未満
	20.0m以上
	浸水深境界
	重要水防箇所

土砂災害警戒区域

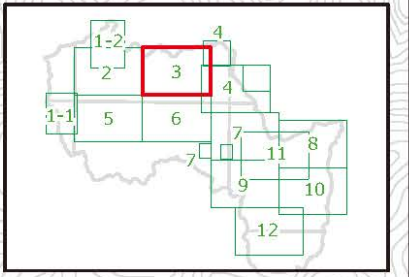
	土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
	土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
	土砂災害警戒区域(地すべり)
	土砂災害境界
	地すべり境界
防災行政無線	
	基地局
	中継局
	屋外子局

浸水深の目安

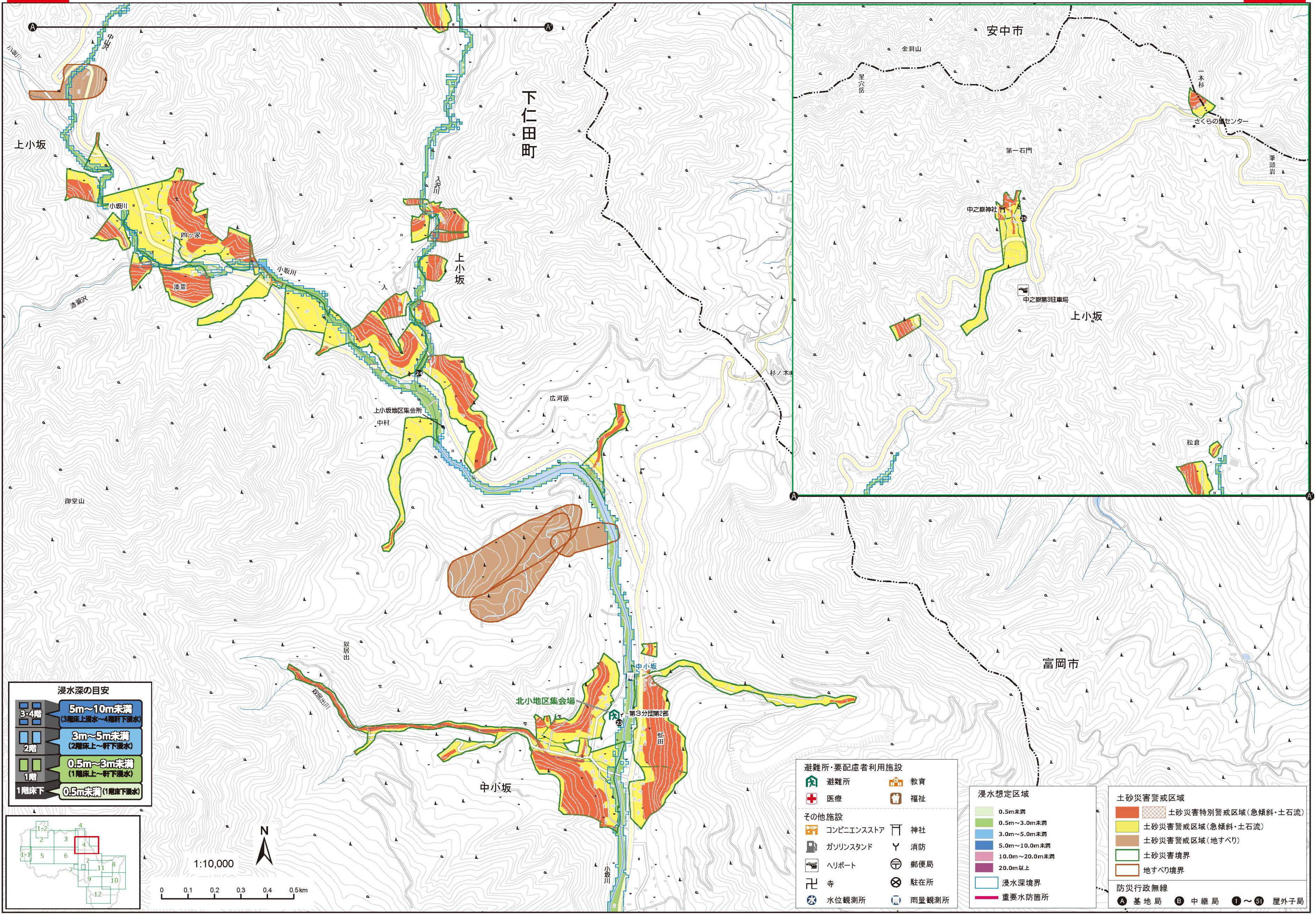
	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
	0.5m未満 (1階床下浸水)

高石峠

1:10,000

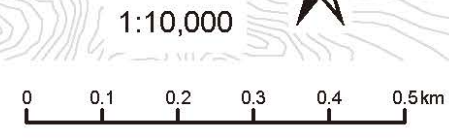
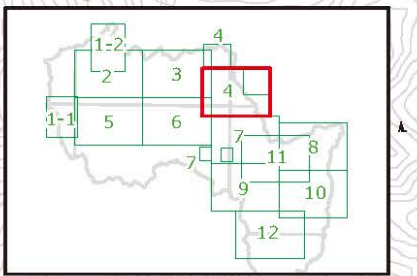


※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



浸水深の目安

3~4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満(1階床下浸水)



避難所・要配慮者利用施設

避難所	教育
医療	福祉

その他施設

コンビニエンスストア	神社
ガソリンスタンド	消防
ヘリポート	郵便局
寺	駐在所
水位観測所	雨量観測所

浸水想定区域

0.5m未満
0.5m~3.0m未満
3.0m~5.0m未満
5.0m~10.0m未満
10.0m~20.0m未満
20.0m以上

浸水深境界

重要水防箇所

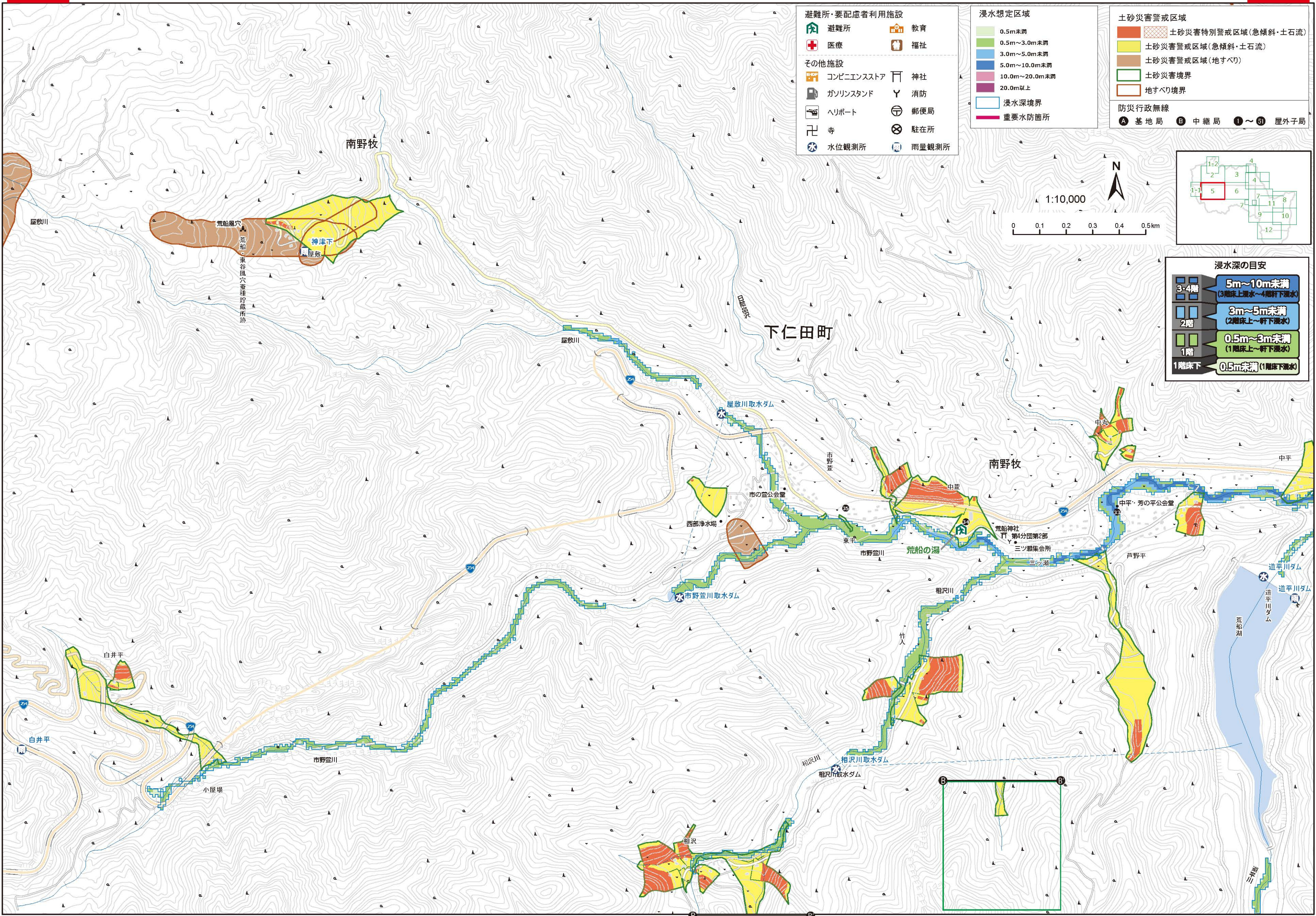
土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
土砂災害警戒区域(地すべり)
土砂災害境界
地すべり境界

防災行政無線

基地局 中継局 屋外子局

※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



避難所・要配慮者利用施設

避難所	教育
医療	福祉

その他施設

コンビニエンスストア	神社
ガソリンスタンド	消防
ヘリポート	郵便局
寺	駐在所
水位観測所	雨量観測所

浸水想定区域

- 0.5m未満
- 0.5m~3.0m未満
- 3.0m~5.0m未満
- 5.0m~10.0m未満
- 10.0m~20.0m未満
- 20.0m以上

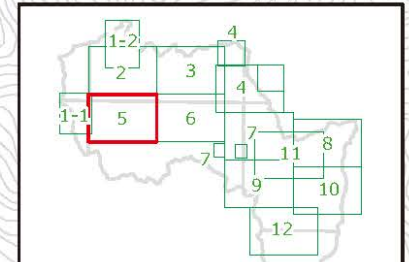
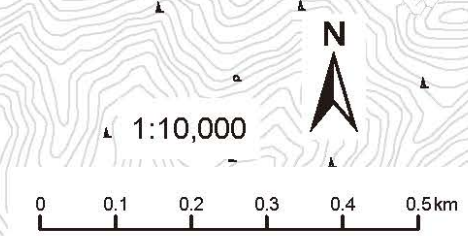
浸水深境界
重要水防箇所

土砂災害警戒区域

- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)
- 土砂災害境界
- 地すべり境界

防災行政無線

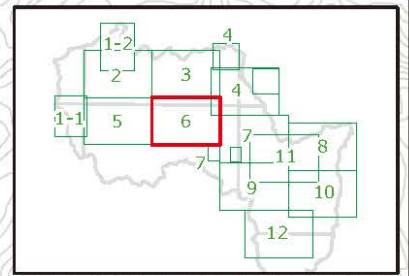
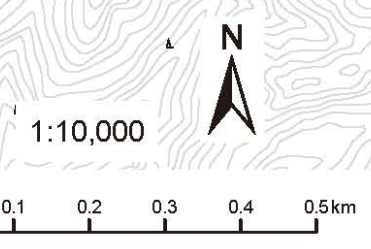
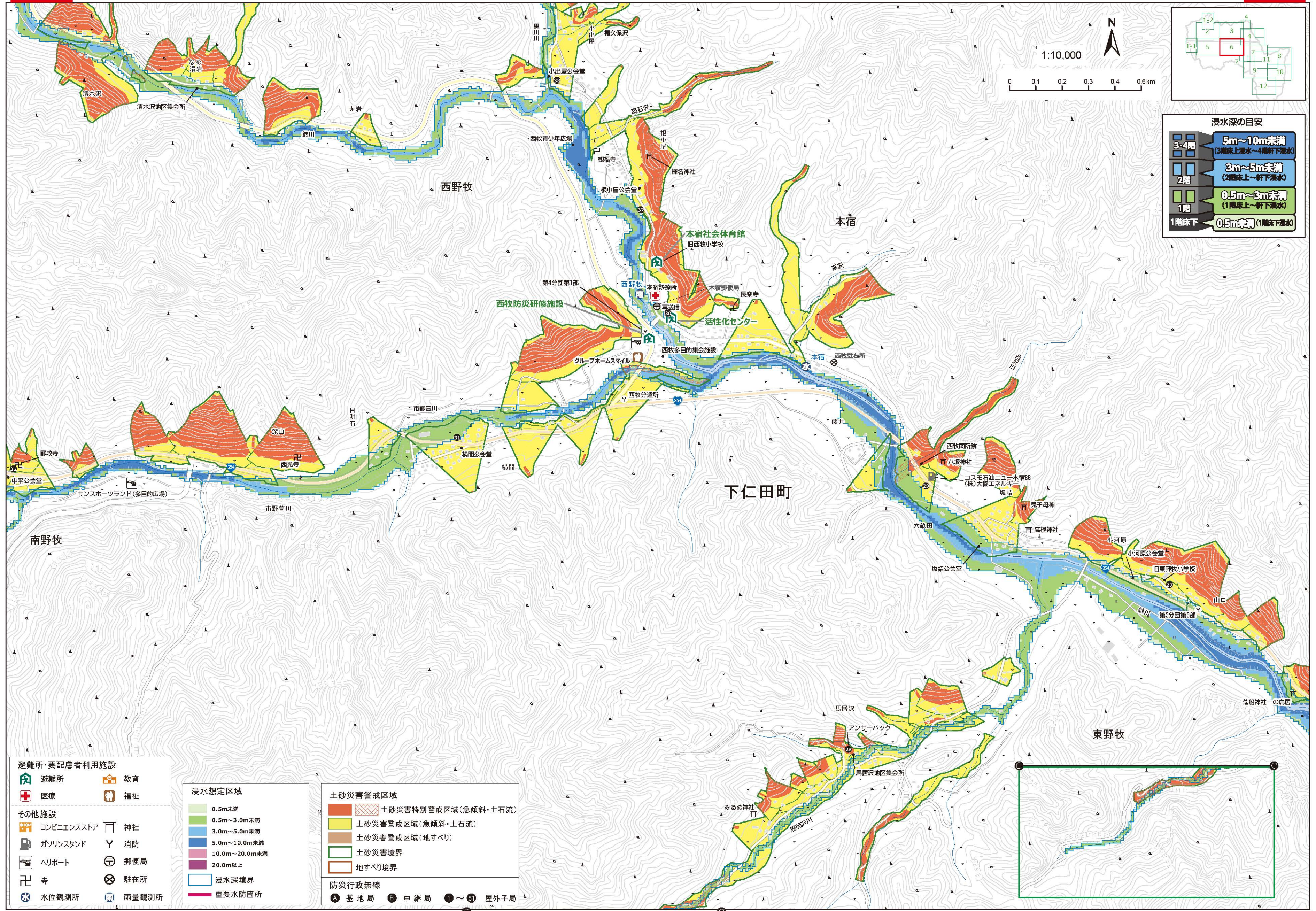
● A 基地局 ● B 中継局 ● ①~⑤ 屋外子局



浸水深の目安

3~4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



浸水深の目安

3-4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満(1階床下浸水)

避難所・要配慮者利用施設

避難所	教育
医療	福祉

その他施設

コンビニエンスストア	神社
ガソリンスタンド	消防
ヘリポート	郵便局
寺	駐在所
水位観測所	雨量観測所

浸水想定区域

0.5m未満
0.5m~3.0m未満
3.0m~5.0m未満
5.0m~10.0m未満
10.0m~20.0m未満
20.0m以上

浸水深境界

重要水防箇所

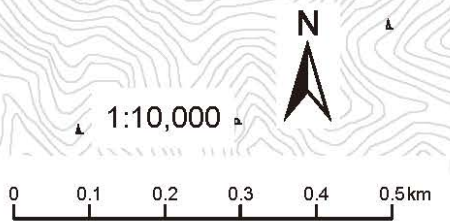
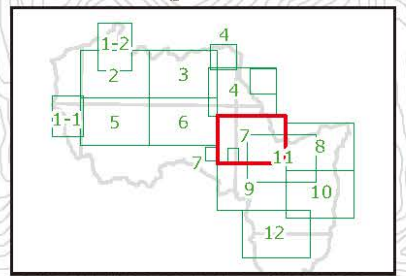
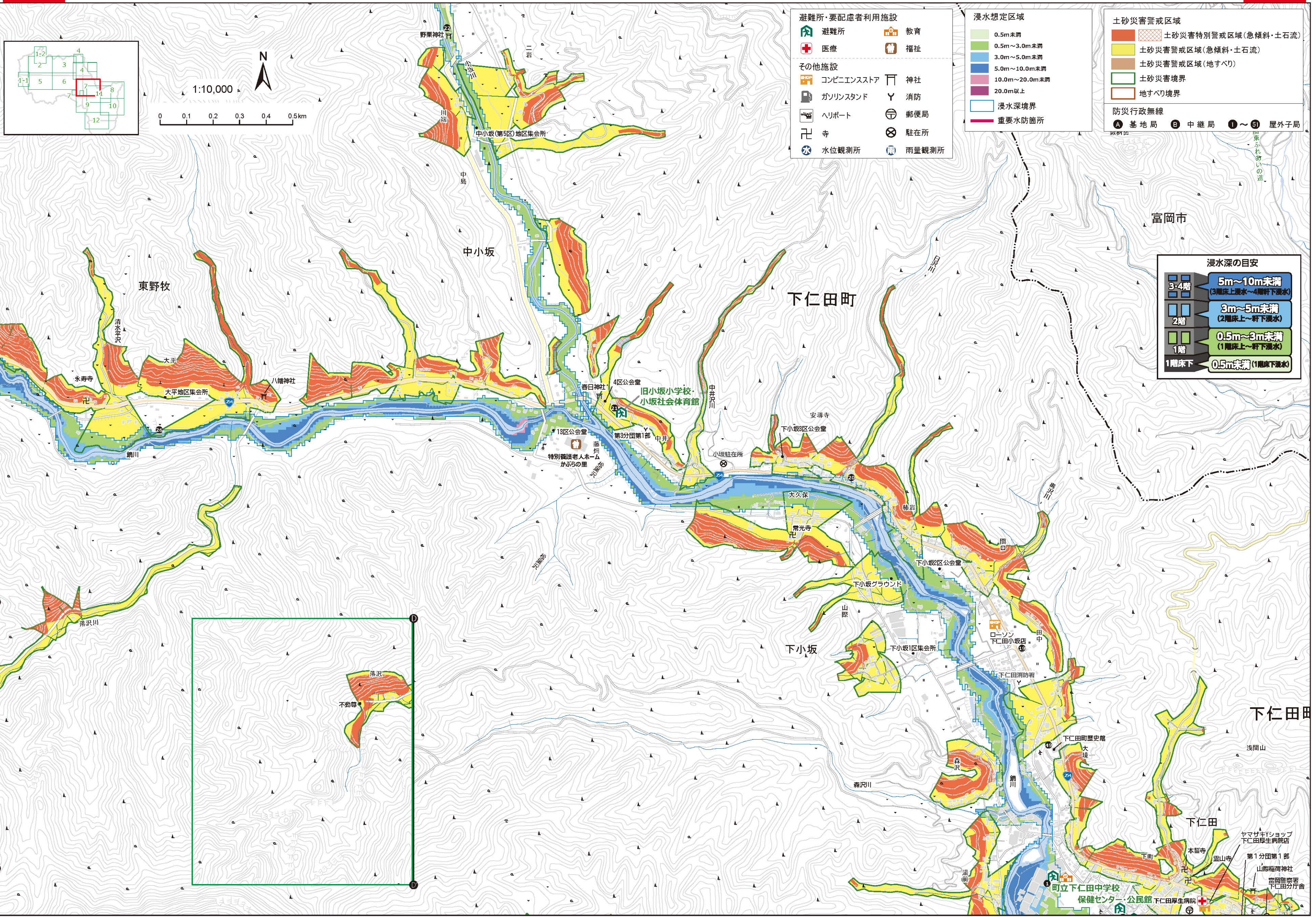
土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
土砂災害警戒区域(地すべり)
土砂災害境界
地すべり境界

防災行政無線

A 基地局 B 中継局 ①~⑤ 屋外子局

※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



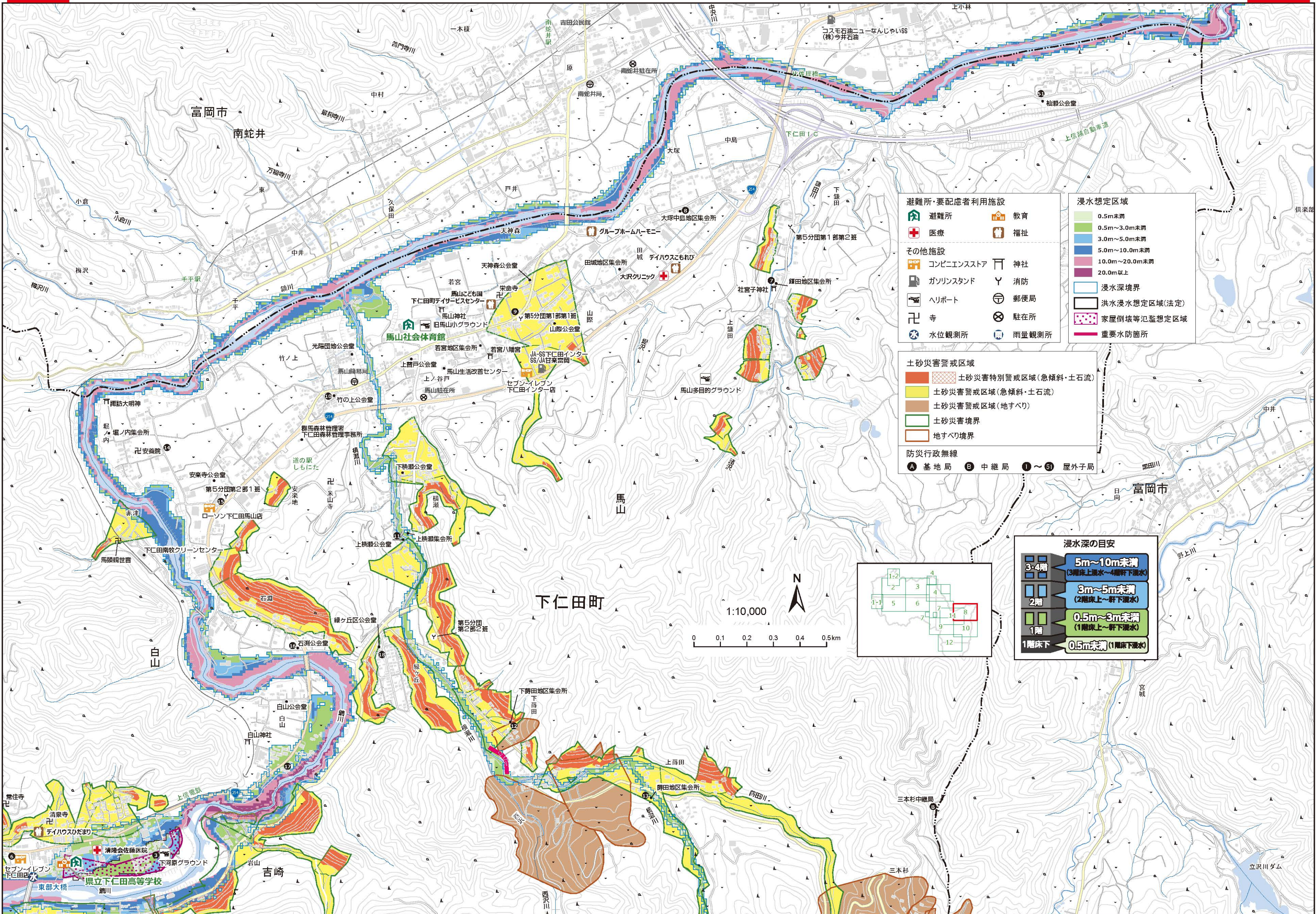
- 避難所・要配慮者利用施設
- 避難所
 - 医療
 - その他施設
 - コンビニエンスストア
 - ガソリンスタンド
 - ヘリポート
 - 水位観測所
 - 教育
 - 福祉
 - 神社
 - 消防
 - 郵便局
 - 駐在所
 - 雨量観測所

- 浸水想定区域
- 0.5m未満
 - 0.5m~3.0m未満
 - 3.0m~5.0m未満
 - 5.0m~10.0m未満
 - 10.0m~20.0m未満
 - 20.0m以上
 - 浸水深境界
 - 重要水防箇所

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
 - 土砂災害警戒区域(地すべり)
 - 土砂災害境界
 - 地すべり境界
- 防災行政無線
- A 基地局
 - B 中継局
 - ①~⑤ 屋外子局

- 浸水深の目安
- 3~4階: 5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
 - 2階: 3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
 - 1階: 0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
 - 1階床下: 0.5m未満 (1階床下浸水)

※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



避難所・要配慮者利用施設

避難所	教育
医療	福祉

その他施設

コンビニエンスストア	神社
ガソリンスタンド	消防
ヘリポート	郵便局
寺	駐在所
水位観測所	雨量観測所

浸水想定区域

	0.5m未満
	0.5m~3.0m未満
	3.0m~5.0m未満
	5.0m~10.0m未満
	10.0m~20.0m未満
	20.0m以上

浸水深境界
 洪水浸水想定区域(法定)
 家屋倒壊等氾濫想定区域
 重要水防箇所

土砂災害警戒区域

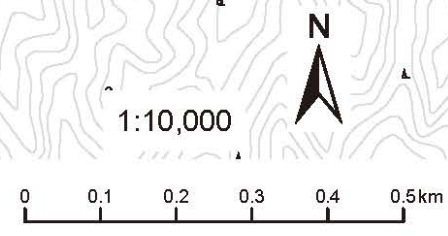
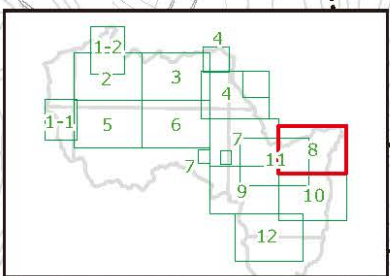
	土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
	土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
	土砂災害警戒区域(地すべり)
	土砂災害境界
	地すべり境界

防災行政無線

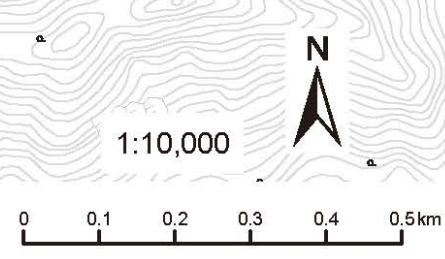
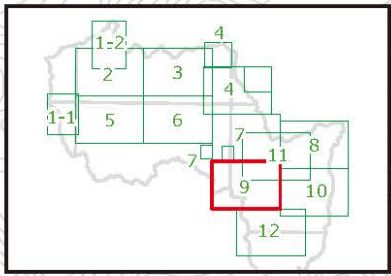
	基地局
	中継局
	屋外子局

浸水深の目安

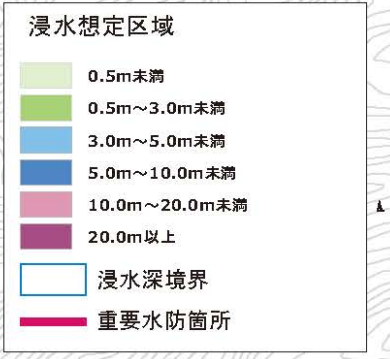
	3~4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
	2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
	1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
	1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)



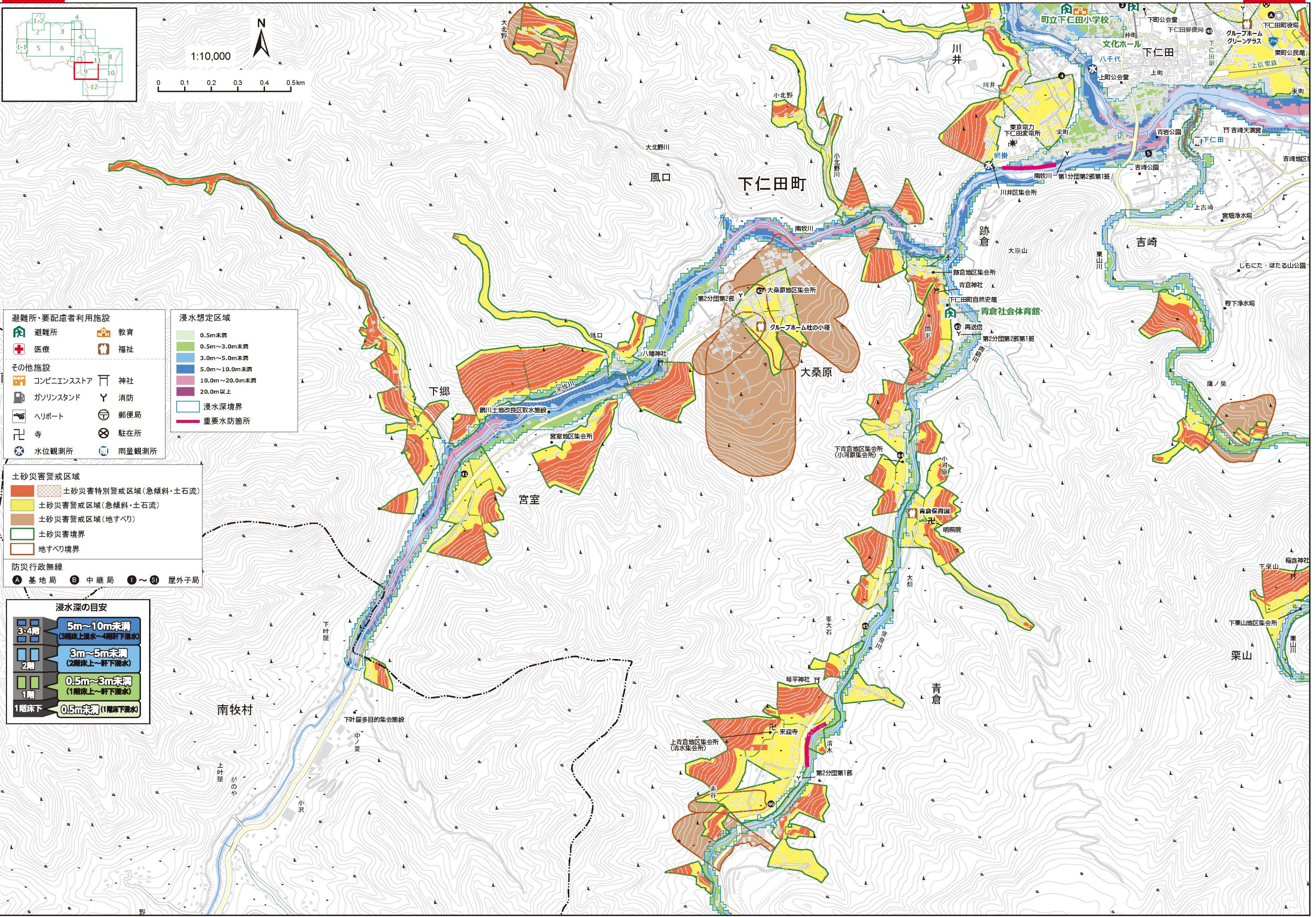
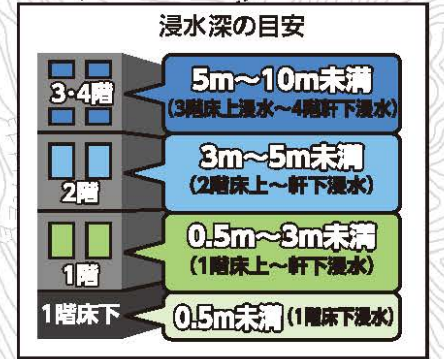
※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



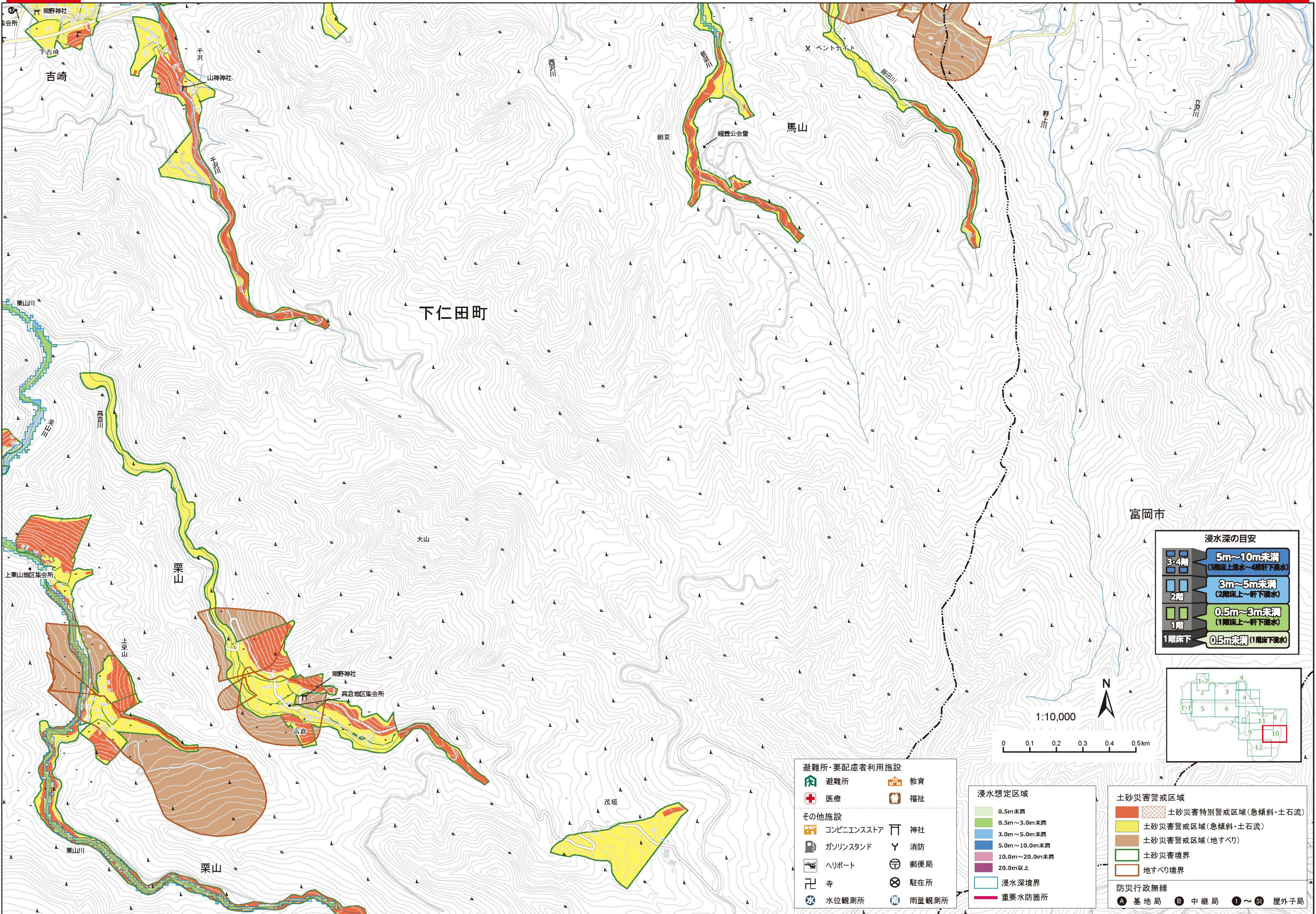
- 避難所・要配慮者利用施設**
- 避難所
 - 医療
 - 教育
 - 福祉
- その他施設**
- コンビニエンスストア
 - ガソリンスタンド
 - ハリポート
 - 寺
 - 水観測所
 - 神社
 - 消防
 - 郵便局
 - 駐在所
 - 雨量観測所



- 土砂災害警戒区域**
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
 - 土砂災害警戒区域(地すべり)
 - 土砂災害境界
 - 地すべり境界
- 防災行政無線**
- 基地局
 - 中継局
 - 屋外子局

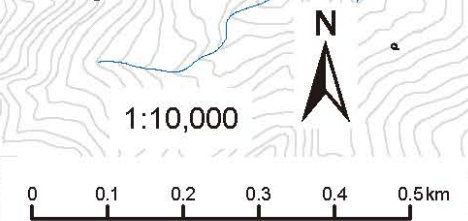
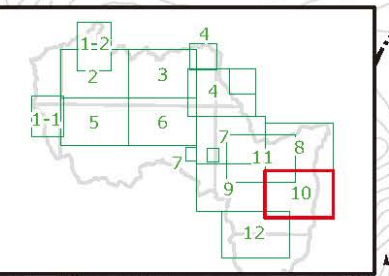


※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



浸水深の目安

3~4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)



避難所・要配慮者利用施設

避難所	教育
医療	福祉

その他施設

コンビニエンスストア	神社
ガソリンスタンド	消防
ヘリポート	郵便局
寺	駐在所
水位観測所	雨量観測所

浸水想定区域

0.5m未満
0.5m~3.0m未満
3.0m~5.0m未満
5.0m~10.0m未満
10.0m~20.0m未満
20.0m以上
浸水深境界
重要水防箇所

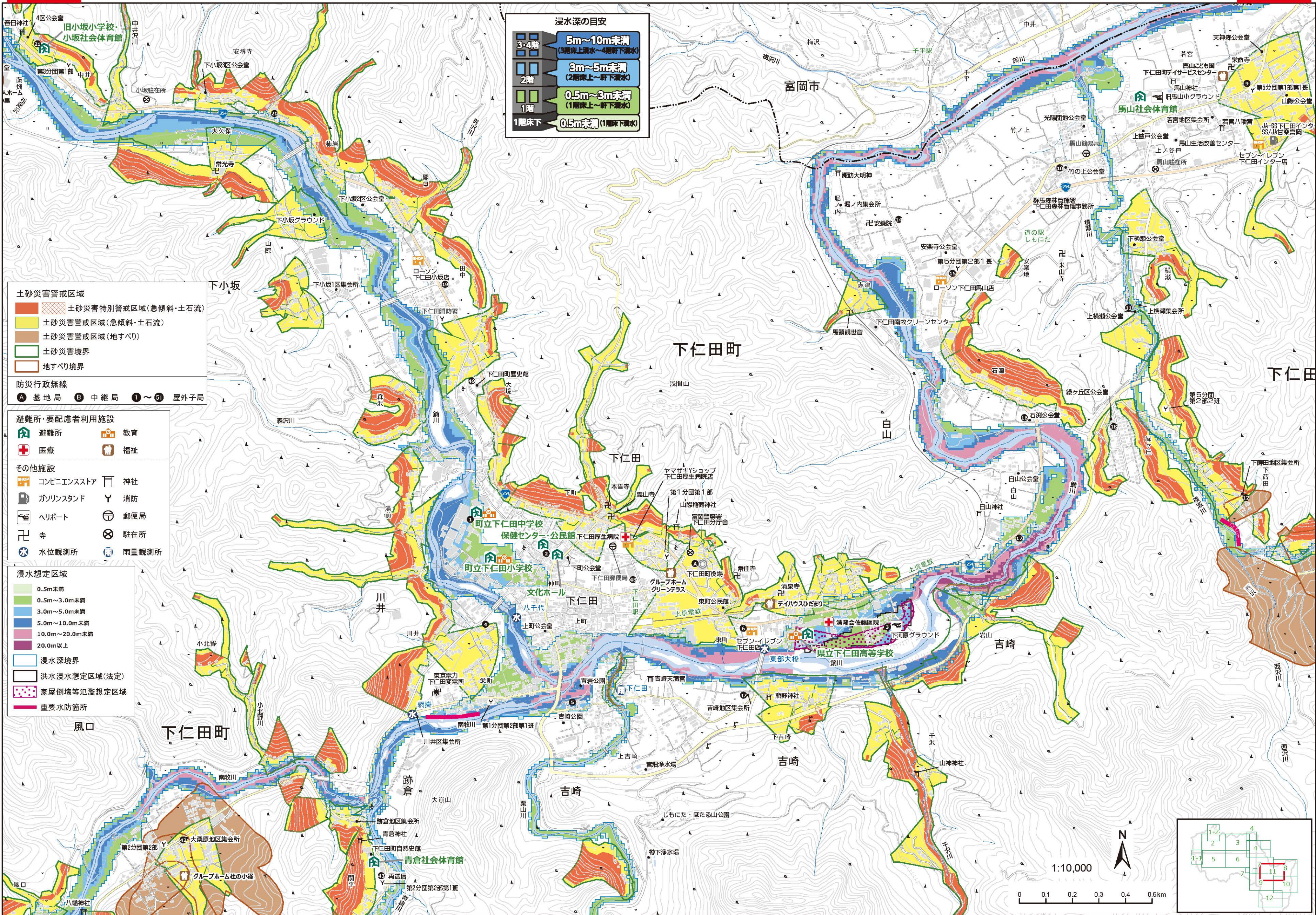
土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
土砂災害警戒区域(地すべり)
土砂災害境界
地すべり境界

防災行政無線

● A 基地局 ● B 中継局 ● ①~⑤ 屋外子局

※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



浸水深の目安

3~4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

土砂災害警戒区域

- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜・土石流)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜・土石流)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)
- 土砂災害境界
- 地すべり境界

防災行政無線

- 基地局
- 中継局
- 屋外子局

避難所・要配慮者利用施設

- 避難所
- 医療
- 教育
- 福祉

その他施設

- コンビニエンスストア
- ガソリンスタンド
- ハリポート
- 寺
- 水位観測所
- 神社
- 消防
- 郵便局
- 駐在所
- 雨量観測所

浸水想定区域

- 0.5m未満
- 0.5m~3.0m未満
- 3.0m~5.0m未満
- 5.0m~10.0m未満
- 10.0m~20.0m未満
- 20.0m以上

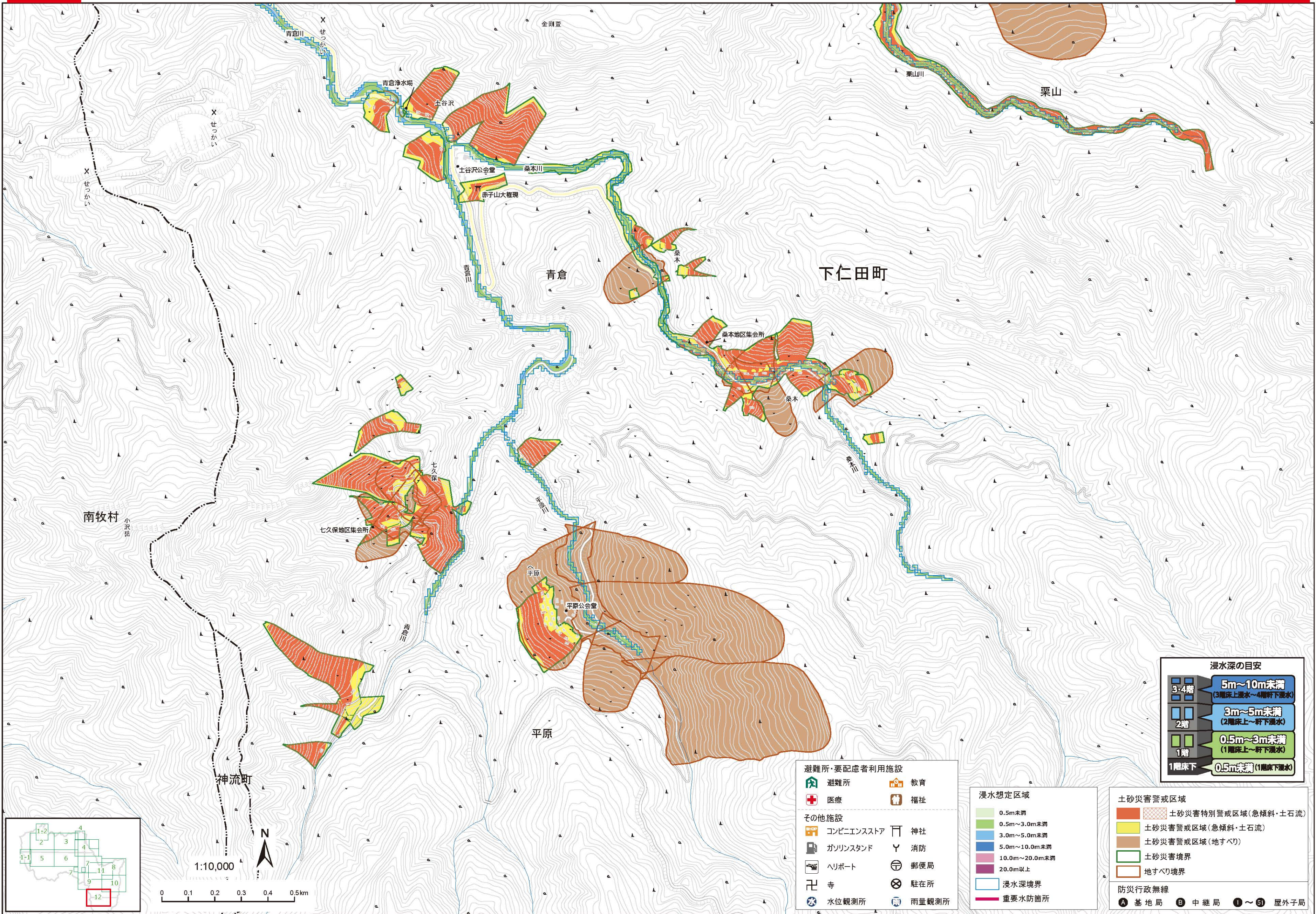
浸水深境界

洪水浸水想定区域(法定)

家屋倒壊等氾濫想定区域

重要水防箇所

※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。



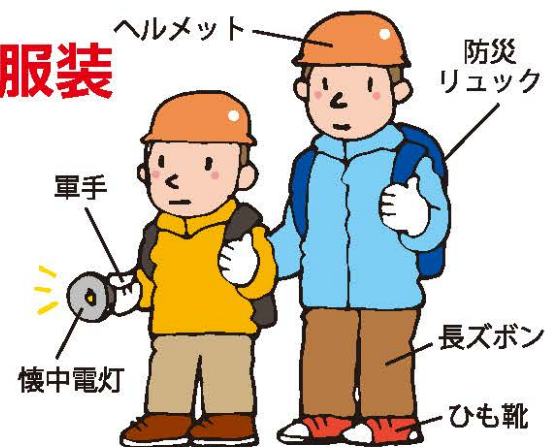
※浸水想定区域及び土砂災害警戒区域の重なる区域については、それぞれの境界を参考に確認ください。

防災心得 10か条

1 避難

避難時の服装

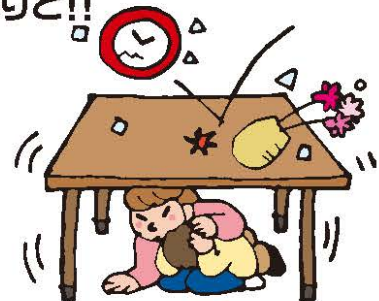
夜間の緊急時には、懐中電灯を用意しましょう。長靴は水が入ると動きにくくなります。必ずヒモ靴で避難しましょう。



2 地震

地震の初期対応

ぐらっときたらまず身の安全！家具の転倒や落下物の対策はしっかりと！！



まずくつをはきましょう。家の中が一番ケン！

3 地震

火の始末と初期消火

台所やストーブなどの火をすばやく消しましょう。万一出火してもあわてず消火。



4 地震 洪水

正確な情報収集と早めの行動を

ラジオ・テレビ・インターネットで最新の気象や避難の情報を入手しましょう。



5 地震

あわてて飛び出さない

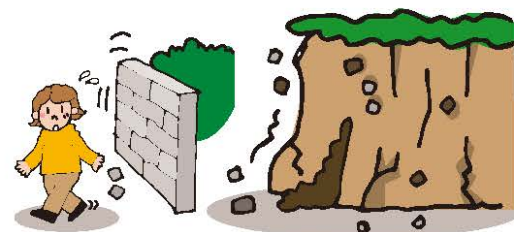
地震の時は、瓦などの落下物や地割れで外はケンがいっぱいです！落ち着いて行動を。



6 避難

山崩れ、がけ崩れに注意！

避難するときは、山崩れ、がけ崩れに注意しましょう。ブロック塀や自販機などにも気をつけましょう。



7 洪水

逃げ遅れたら2階へ

万が一逃げ遅れ、避難できなと感じたら近くの丈夫な2階以上の建物へ逃げましょう。



8 洪水

水の中へ入らない

極力、冠水した道は通らない。万が一の時は長い棒で足元を確認しましょう。



漏電にも注意

9 避難

声かけ避難

夜間の避難はケンです！昼間のうちに近隣の方々と声かけ避難を。



10 避難

避難所では協力を！

近所の人を確認しましょう。落ち着いて、ガマン、ガマン。



下仁田町の指定緊急避難場所・指定避難所一覧

避難所開設場所は防災行政無線等でお知らせします！

災害時避難場所

避難対象地区	No.	避難場所	所在地 電話番号	掲載 ページ	収容可 能人数	地震	水害	土砂
下仁田地区 (下町、仲町、上町、旭町、東町、川井、吉崎、栗山区)	1	県立下仁田高等学校	下仁田町大字下仁田550-1 82-3124	30	500	○	○	○
	2	町立下仁田小学校	下仁田町大字下仁田73 82-2077	29	500	○	○	○
	3	町立下仁田中学校	下仁田町大字下仁田26 82-2049	29	500	○	○	○
	4	保健センター・公民館	下仁田町大字下仁田111-2 82-5490	29	250	○	○	○
	5	文化ホール	下仁田町大字下仁田142 82-5600	29	150	○	○	○
馬山地区 (大東、中央、小川、蒔田、城西、緑ヶ丘区)	6	馬山社会体育館	下仁田町大字馬山2697-1 -	23	200	○	○	○
小坂地区 (下小坂、大坂、中小坂、上小坂、大平、東野牧区)	7	旧小坂小学校・小坂社会体育館	下仁田町大字中小坂608 82-5491	21	400	○	○	○
小坂地区 (中小坂、上小坂区)	8	北小地区集会場	下仁田町大字中小坂2249 -	15	50	○	○	○
西牧地区 (本宿、横間、西野牧区)	9	活性化センター	下仁田町大字本宿3725 84-2002	20	100	○	○	○
	10	西牧防災研修施設	下仁田町大字西野牧5803-5 -	19	40	○	○	○
	11	本宿社会体育館	下仁田町大字西野牧4641-1 -	19	200	○	○	○
西牧地区 (矢川区)	12	矢川友愛館	下仁田町大字西野牧12570-7 -	12	40	○	○	○
西牧地区 (南野牧、市野萱区)	13	荒船の湯	下仁田町大字南野牧9326-1 67-5577	18	100	○	○	○
青倉地区 (宮室、大桑原、下青倉、上青倉、土谷沢区)	14	青倉社会体育館	下仁田町大字青倉158-1 -	26	200	○	○	○

(1)本宿社会体育館は旧西牧小学校体育館です。

※上記以外のほか、災害の状況などにより必要な場合には、各地区に所在する公共施設・公会堂・寺院などを避難所として使用するものとする。

福祉避難場所

高齢者や障がい者、乳幼児、妊産婦などの特に配慮を要する方が滞在する施設です。

全地区対象	1	保健センター	下仁田町大字下仁田111-2 82-5490	29		○	○	○
-------	---	--------	---------------------------	----	--	---	---	---

Wi-Fi スポット ①下仁田町役場 ②下仁田駅 ③道の駅しもにた ④歴史館 ⑤自然史館 ⑥荒船の湯 ⑦荒船風穴 ⑧保健センター

災害時の連絡方法

NTT災害用伝言ダイヤル **171**

音声流れますので、音声に従ってご利用ください。

大きな災害の時は、電話が集中し、つながりにくくなります。
災害用伝言ダイヤル「171」は災害発生時に、被災地内の電話番号を使って、安否等の情報を音声により登録・確認出来るサービスです。

安否情報の確認

- ◆ 災害時、緊急でない電話はなるべく控えましょう。
- ◆ 公衆電話は、比較的つながりやすいので、近所の公衆電話の場所を確認しておきましょう。
- ◆ 被災地にかけるより、遠隔地にかけた方がつながりやすいため、遠隔地の親戚に各自が連絡を入れ、情報を集約してもらうことも有効です。

非常時緊急連絡先

※119番通報するときは、急病なのか、事故なのかをはっきり伝えましょう。

火災・救急車 (局番なし)119	警察への急報 (局番なし)110	電気
医療機関	富岡警察署下仁田分庁舎 82-0110	東京電力エナジーパートナー(株) カスタマーセンター (0120)99-5222
下仁田厚生病院 82-3555	消防署	役場建設水道課 82-2111(代)
NTT(故障係) (局番なし)113	下仁田消防署 82-2229	プロパンガス 各取付業者へ
携帯電話からは (0120)444-113	西牧分遣所 84-2239	都市ガス 東海ガス株式会社 下仁田支店 64-9400

防災情報の入手先

Twitter 下仁田町観光(防災)アカウント



にやくつち @nyakutchi



気象庁

URL <https://www.jma.go.jp>



・「キキクル」危険度分布でお住まいの地域の状況を確認しましょう。



NHKデータ放送

リモコンの **d** ボタンを押す

ラジオ放送

AM NHK第一 594MHz FM NHK-FM 80.5MHz/81.6MHz

国土交通省 川の防災情報

URL <https://www.river.go.jp>



群馬県水位雨量情報

URL <https://www.river-gunma.jp>

・河川の水位や雨量などの状況を見ることができます。



群馬県県土整備部防災情報

URL <http://www.kendobousai-gunma.jp>

・県内の道路・砂防・河川に関する防災情報を見ることができます。
・通行止め情報などをリアルタイムで確認できます。



防災リュックの中身をチェック



現金・貴重品・パスポート



飲料水 (3日分)



火や水のいらない食料 (3日分)



小児に必要なもの



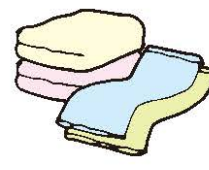
携帯ラジオと乾電池



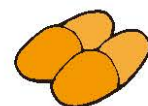
救急箱やくすり



下着・くつ下



タオル



スリッパ

※ローリングストックを活用しよう



※携帯ラジオなどは乾電池の液漏れに注意しよう。